

# 船橋市の障害福祉 事業所レポート

## 放課後等デイ・児童発達支援版

千葉県船橋市／データの時点:2026年9月末

1. 結論

2. 総合判断

3. 4つのポイント

### 第1部 需要

4. 事業所数の推移

5. 人口当たりの事業所数

6. 近隣市区町村との比較

7. 定員

8. 放課後等デイの利用率

9. 10年後の需要見通し

### 第2部 立地と競合

10. 候補地の評価

11. 事業所の空白地域

12. 特別支援学校と周辺の放課後等デイ

13. 候補地周辺の競合

14. 差別化のポイント

15. 直近半年の新規事業所

16. 新規事業所の継続状況

17. 運営法人

### 第3部 収支と資金

18. 放課後等デイの収支試算

19. 児童発達支援を併設する場合の収支試算

20. 投資判断:投下資本・ROI・回収期間

### 第4部 人材とリスク

21. 人材確保

22. リスクと対策

23. 現地確認チェックリスト

### 第5部 別の視点からの検証

24. 経営理論から見た開業判断

### 付録

25. 付録:経営理念・行動規範のひな形

26. 出典と注記

ジモふく(<https://jimofuku.jp/>)

# 1. 結論

結論:船橋市は、**緑** 周辺での放課後等デイ・児童発達支援の開設が最適と考える

|                                                |                                             |                                                      |
|------------------------------------------------|---------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 障害福祉サービス事業所<br><b>10施設</b><br>2021年11月末比 +58%  | 放課後等デイの利用率<br><b>89%</b><br>全国平均 89%        | 年間収支(放課後等デイ 定員10人)<br><b>+187万円</b><br>損益分岐の利用率 約84% |
| 必要資金<br><b>約1,300万円</b><br>ROI 約8%/回収 約13年11か月 | 保育士の有効求人倍率<br><b>1.38倍</b><br>千葉県(全国 3.88倍) | 6~17歳人口(2035年)<br><b>-10%</b><br>2025年比(社人研推計)       |

## サービス別の評価

| サービス     | 評価      | 人口当たり(県平均比) | 年間収支(標準ケース) |
|----------|---------|-------------|-------------|
| ● 放課後等デイ | 少ない(有望) | 0.78倍       | 年+187万円     |
| ● 児童発達支援 | 少ない(有望) | 0.83倍       | 年+278万円     |

色の意味は、緑が「事業所が少なく有望」、黄が「競争が激しい、または市の規制に注意が必要」、赤が「市が新規指定を停止中」である。収支は、定員10人で開設し、全国平均並みに運営した場合の年間の試算である。

## 2. 総合判断

- 立地： 候補地は、市街地の中心部に位置し、交通の便が良く、周辺に商業施設や学校などがある。また、地価が比較的安い。
- 資金： 候補地は、市街地の中心部に位置し、交通の便が良く、周辺に商業施設や学校などがある。また、地価が比較的安い。
- 最大のリスク： 候補地は、市街地の中心部に位置し、交通の便が良く、周辺に商業施設や学校などがある。また、地価が比較的安い。
- 次の手順： 候補地は、市街地の中心部に位置し、交通の便が良く、周辺に商業施設や学校などがある。また、地価が比較的安い。

### 候補地ごとの判断

| 順位 | サービス          | 場所      | 需給<br>指数 | 不足数 | 家賃の<br>目安 | 投下資本   | ROI | 回収期間 | 判断   |
|----|---------------|---------|----------|-----|-----------|--------|-----|------|------|
| 1  | 放課後等デイ・児童発達支援 | 市街地の中心部 | 1.2      | 10  | 1000円     | 1000万円 | 15% | 10年  | ○ 希望 |
| 2  | 放課後等デイ・児童発達支援 | 市街地の中心部 | 1.2      | 10  | 1000円     | 1000万円 | 15% | 10年  | ○ 希望 |
| 3  | 児童発達支援        | 市街地の中心部 | 1.2      | 10  | 1000円     | 1000万円 | 15% | 10年  | ○ 希望 |
| 4  | 児童発達支援・放課後等デイ | 市街地の中心部 | 1.2      | 10  | 1000円     | 1000万円 | 15% | 10年  | ○ 希望 |
| 5  | 児童発達支援        | 市街地の中心部 | 1.2      | 10  | 1000円     | 1000万円 | 15% | 10年  | ○ 希望 |

判断の基準：有望＝需給指数1.2倍以上、ROI 15%以上、かつ周辺で最近開設された事業所の4分の3以上が継続している。条件付き＝需給指数1.0倍以上またはROI 15%以上（現地確認を条件とする）。慎重＝上記以外、標準ケースで利益が出ない、または市の規制がある。家賃の目安・投下資本・ROIは、候補地周辺の地価で家賃を補正し、標準ケースで算出した（詳細は「候補地の評価」「投資判断」の章）。「不足数」は、市平均と同じ水準で利用されると仮定した場合に、半径内で不足する定員（グループホームは事業所数）である。

### 3. 4つのポイント

#### 「船橋市で放課後等デイサービスをどこに開設すべきか」を、4つのポイントにまとめた

本レポートの目的は、船橋市で放課後等デイサービスを開設する場所と、その是非を判断することにある。判断に必要な要素を4つのポイントに整理し、それぞれをデータで検証した。前章の総合判断は、この4つの結果をまとめたものである。

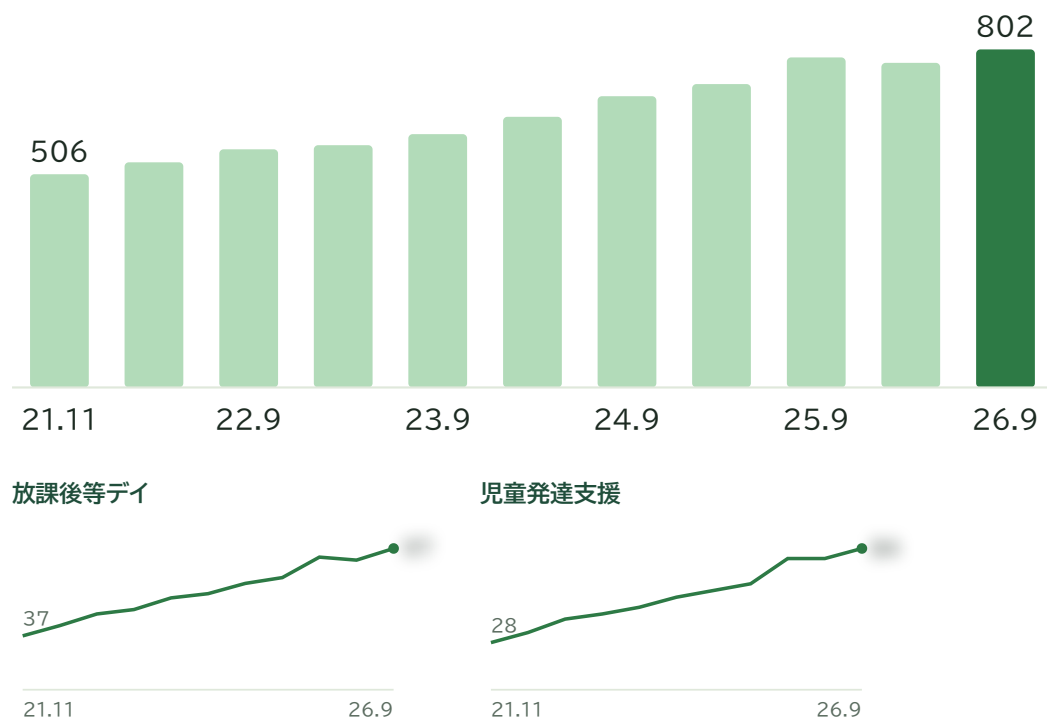
| ポイント     | 主なデータ              | 評価  | 根拠 | 詳細  |
|----------|--------------------|-----|----|-----|
| ① 需要     | 人口当たり事業所数・利用率・将来人口 | ● ○ |    | 第1部 |
| ② 立地と競合  | 需給指数・競合・差別化・継続状況   | ● △ |    | 第2部 |
| ③ 収支と資金  | 収支・投下資本・ROI・回収期間   | ● △ |    | 第3部 |
| ④ 人材とリスク | 人材・市の規制・リスク        | ● △ |    | 第4部 |

○＝問題なし、△＝条件付き(確認したうえで進める)、×＝現状では難しい。第5部では、代表的な経営理論に当てはめ、この結論と異なる見方がないかを検証している。

## 4. 事業所数の推移

放課後等デイサービスは2021年11月末の37件から2026年9月末には97件となり、162%増加した。新規参入は現在も続いている

2021年11月末から2026年9月末までの事業所数を、半年ごとに示した。



WAM NETに情報が登録されている事業所の数である。グラフ両端の数字は、最初と最新の時点の件数を示す。

## 5. 人口当たりの事業所数

放課後等デイサービスの人口当たり事業所数は千葉県平均の0.78倍であり、県平均より少なく、参入の余地がある

人口1万人当たりの事業所数を、千葉県平均・全国平均と比較した。人口規模の異なる地域を同じ基準で比べるための指標である。

| サービス   | 船橋市  | 千葉県  | 全国   | 県平均比 |
|--------|------|------|------|------|
| 放課後等デイ | 1.49 | 1.90 | 2.11 | 0.8倍 |
| 児童発達支援 | 1.29 | 1.54 | 1.45 | 0.8倍 |



## 6. 近隣市区町村との比較

千葉県内で船橋市に近い市区町村と比較した。カッコ内は人口1万人当たりの数である。

| 市区町村 | 人口      | 放課後等デイ   | 児童発達支援  |
|------|---------|----------|---------|
| 船橋市  | 652,241 | 97(1.5)  | 84(1.3) |
| 習志野市 | 174,983 | 37(2.1)  | 30(1.7) |
| 鎌ヶ谷市 | 109,948 | 20(1.8)  | 17(1.5) |
| 市川市  | 498,550 | 106(2.1) | 89(1.8) |
| 八千代市 | 208,344 | 46(2.2)  | 40(1.9) |
| 白井市  | 61,704  | 11(1.8)  | 10(1.6) |
| 松戸市  | 501,850 | 105(2.1) | 84(1.7) |

## この先の章（製品版）

---

見本はここまでです。見本でぼかした場所と数字は、製品版では全て読めます。製品版には、このあとに次の章が入っています。

- 7. 定員
- 8. 放課後等デイの利用率
- 9. 10年後の需要見通し
- 11. 事業所の空白地域
- 12. 特別支援学校と周辺の放課後等デイ
- 13. 候補地周辺の競合
- 14. 差別化のポイント
- 15. 直近半年の新規事業所
- 16. 新規事業所の継続状況
- 17. 運営法人
- 19. 児童発達支援を併設する場合の収支試算
- 20. 投資判断：投下資本・ROI・回収期間
- 20. 5年間の損益計画
- 22. リスクと対策
- 23. 現地確認チェックリスト
- 26. 出典と注記

ほかの市区のレポートと、グループホーム版・就労継続支援B型版は <https://jimofuku.jp/report/area/> から。